

SHOBIDO

2026年9月期第2四半期 決算説明会資料

2026年5月29日

粧美堂株式会社
(証券コード：7819)

2026年9月期第2四半期 決算説明会サマリー



売上高 11,466百万円（前年比+6.8%） 営業利益1,131百万円（前年比+53.8%）

- ◆ 今期は近年推進し成果をあげている施策を継続し利益面で大きな成長を遂げ6期連続の増収増益（営業利益ベース）ならびに過去最高益の更新を目指しております。
- ◆ 特に利益成長・利益率の改善を牽引しているのは「粧美堂ブランド」の価値向上により、当社商品が消費者の皆さまの支持を獲得できたことにより円安、原材料価格の高騰などを吸収し販売単価ならびに自社企画商品の比率が継続的に上昇したことが寄与したためです。これは社内のリソースを商品開発分野に集中的に投下した結果、魅力ある商品をスピード感を持って販売することができたことによるものと考えております。
- ◆ この結果、売上高は前年同期比6.8%増の114.6億円、売上総利益は20.2%増の39.3億円となり売上総利益率は34.3%と前年同期の30.5%から大きく改善しました。販売促進費や物流費の増加があったものの、利益率改善効果に加え、前連結会計年度に当社グループ入りしたピコモンテ・ジャパンの寄与もあり、営業利益は53.8%増の11.3億円、経常利益は56.9%増の10.8億円と大幅な増益となりました。
- ◆ 株主の皆さまに積極的かつ安定的に利益を還元するという基本方針より前期比5円の増配（予想対比3円の増配）とし年間配当予想金額を一株当たり33円（中間配当金16.5円）に増額いたします。

2026/9期第2四半期決算の概要

- ◆ 売上高は前年同期比6.8%増の114.6億円となりました。主力カテゴリーの販売拡大により、うち自社企画商品売上高は10.8%増の104.2億円となり、売上高に占める構成比は90.9%まで上昇しました。
- ◆ 売上総利益は高利益率であるNB商品の販売拡大や高付加価値商品の構成比上昇により20.2%増の39.3億円となり、売上総利益率は34.3%と前年同期比3.8ポイント改善しました。
- ◆ 販売促進費や物流費などの増加により販管費は10.5%増となったものの、利益率改善効果やピコモンテ・ジャパンの寄与により、営業利益は53.8%増の11.3億円、経常利益は56.9%増の10.8億円、親会社株主に帰属する中間純利益は40.9%増の6.4億円となりました。

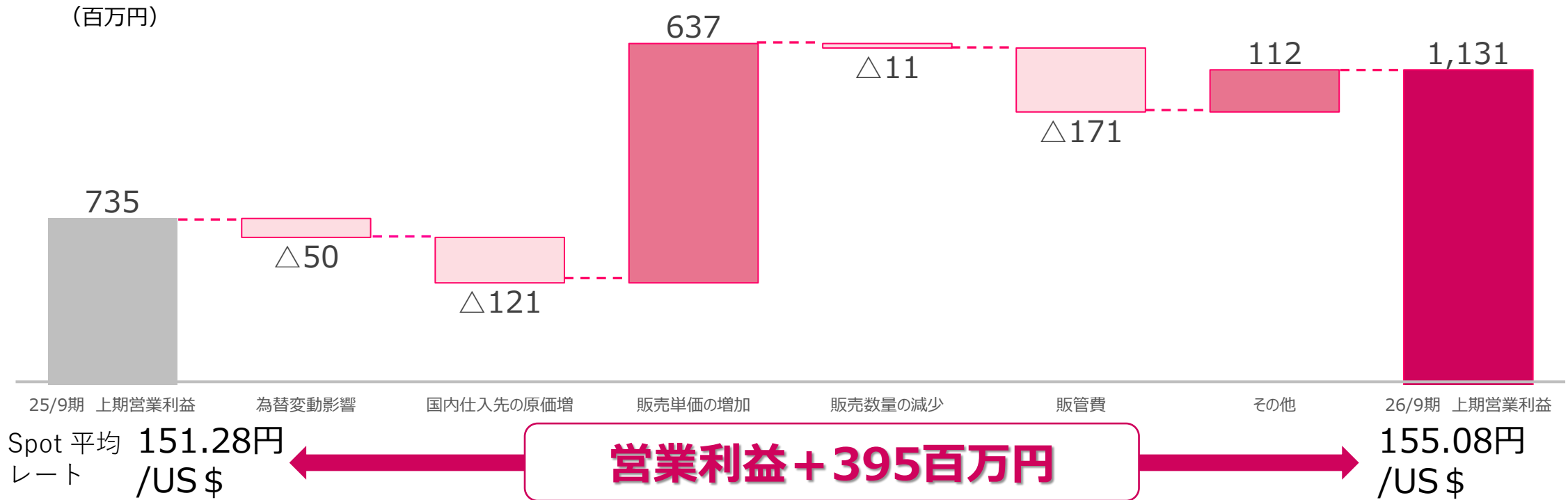
(百万円)	25/9期2Q		26/9期2Q		対前年比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	10,737	100.0%	11,466	100.0%	+6.8%
うち自社企画商品	9,406	87.6%	10,426	90.9%	+10.8%
売上総利益	3,271	30.5%	3,933	34.3%	+20.2%
販売管理費	2,535	23.6%	2,801	24.4%	+10.5%
営業利益	735	6.9%	1,131	9.9%	+53.8%
経常利益	694	6.5%	1,088	9.5%	+56.9%
親会社株主に帰属する中間純利益	459	4.3%	647	5.6%	+40.9%

販売管理費

- ◆ 販売管理費は人件費、販売促進費、広告宣伝費、物流費の増加により、対前年同期比10.5%増となりました。
- ◆ 人件費は、ピコモンテ・ジャパンを連結実績に加えたこと、組織体制強化に向けた人材採用の継続や業績拡大に伴う人員増加などにより、対前年同期比8.3%増となりました。
- ◆ 販売促進費、広告宣伝費については、自社企画商品の販売拡大や自社EC販売の拡大に伴い増加しました。物流費についても、売上拡大に伴う出荷増加などにより前年同期を上回りました。

(百万円)	25/9期2Q	26/9期2Q	前年比 (%)
販売管理費	2,535	2,801	+10.5%
人件費	902	978	+8.3%
販売促進費	351	443	+26.1%
広告宣伝費	96	115	+19.8%
物流費	641	681	+6.3%
減価償却費	104	108	+4.4%
一般管理費ほか	439	474	+8.0%

連結営業利益の昨対増減要因



為替変動影響
外貨建て仕入に係る
レート差の影響分

国内仕入先の原価増
為替要因以外の商品
原価上昇の影響分

販売単価上昇
自社企画商品の
単価上昇分

販売数量減少
選別受注等による減
収影響による粗利減

販管費
物流費など変動費、広
告販促費の増加分

その他
子会社益増加
EC等値引増

* 上記試算は社内管理用数値を一定の前提の下で用いており、財務上の数値とは必ずしも一致しません

B/S&C/F

(百万円)		25/9期	26/9期2Q	前期末比
B/S	流動資産	12,158	12,877	718
	棚卸資産	2,477	2,623	145
	固定資産	4,162	4,053	-109
	資産合計	16,321	16,930	609
	有利子負債	5,072	6,463	1,390
	その他負債	3,437	2,934	-503
	負債合計	8,510	9,397	887
	純資産合計	7,810	7,532	-278

(百万円)		25/9期2Q	26/9期2Q	前年比
C/F	税金等調整前純利益	694	1,088	394
	減価償却費	108	108	0
	その他増減	-158	-748	-589
	営業CF	643	448	-194
	投資CF	275	-6	-281
	フリーCF	918	442	-476
	財務CF	157	114	-43

B/S

- ◆ 現預金の増加や為替予約の時価評価増加などにより、流動資産は718百万円増加しました。一方、投資有価証券の減少などにより固定資産は109百万円減少し、資産合計は609百万円増加しました。
- ◆ 有利子負債は、自己株式取得やピコモンテ・ジャパン株式の追加取得を実施したことに加え、今後の資金需要を見据えた借入実行により1,390百万円増加しました。

C/F

- ◆ 営業CFは、税金等調整前中間純利益1,088百万円を計上したことを主因に448百万円となりました。
- ◆ 財務CFは、長期借入金15億円の借入を行った一方で、8億円の返済行い、自己株式取得費用761百万円、配当金217百万円支払ったことなどにより114百万円となりました。

2026/9期第2四半期レビュー

業態別売上高 総括

- ◆ バリエティストアはNB、PB商品ともにキャラクター商品が好調に推移し二桁増収。
- ◆ ネット通販は他社EC向け売上が減少したものの、自社EC強化の効果により二桁増収。
- ◆ 総合スーパーについては自社企画商品については増収も、他社メーカー仕入商品の減少により減収。
- ◆ その他については前期子会社売却の影響により減収。

(百万円)	25/9期2Q	26/9期2Q	前年比(%)
総合スーパー	810	756	-6.7%
バリエティストア	1,047	1,543	+47.3%
ドラッグストア	932	969	+3.9%
卸売業者	716	735	+2.7%
ディスカウントストア	2,772	2,912	+5.0%
ネット通販	1,024	1,155	+12.8%
均一ショップ	2,282	2,292	+0.4%
その他	1,150	1,102	-4.2%

商品別売上げ動向

- ◆化粧品は、人気キャラクターや食品IPをあしらったメイクアップ用品、スキンケア用品、キッズコスメなどが引き続き好調な他、ピコモンテ・ジャパンの寄与もあり、4,736百万円と好調。
- ◆化粧雑貨は、重点得意先向けのPBにてメイク関連雑貨は好調に推移しましたが、他社メーカー仕入商品の減少があり、全体としては3,403百万円と微増。
- ◆コンタクトレンズ関連はNB商品は好調に推移しましたが、一部のOEM商品について選別受注を行ったため1,059百万円と減少。
- ◆服飾雑貨は人気キャラクターをあしらったポーチなどの雑貨類が引き続き好調に推移し1,634百万円と大幅増加。

(百万円)	25/9期2Q	26/9期2Q	構成比	前年比 (%)
化粧品	4,136	4,736	41.3%	+14.5%
化粧雑貨	3,384	3,403	29.7%	+0.6%
コンタクトレンズ関連	1,072	1,059	9.2%	-1.2%
服飾雑貨	1,454	1,634	14.3%	+12.4%
その他	689	633	5.5%	-8.1%

26/9期業績見込み

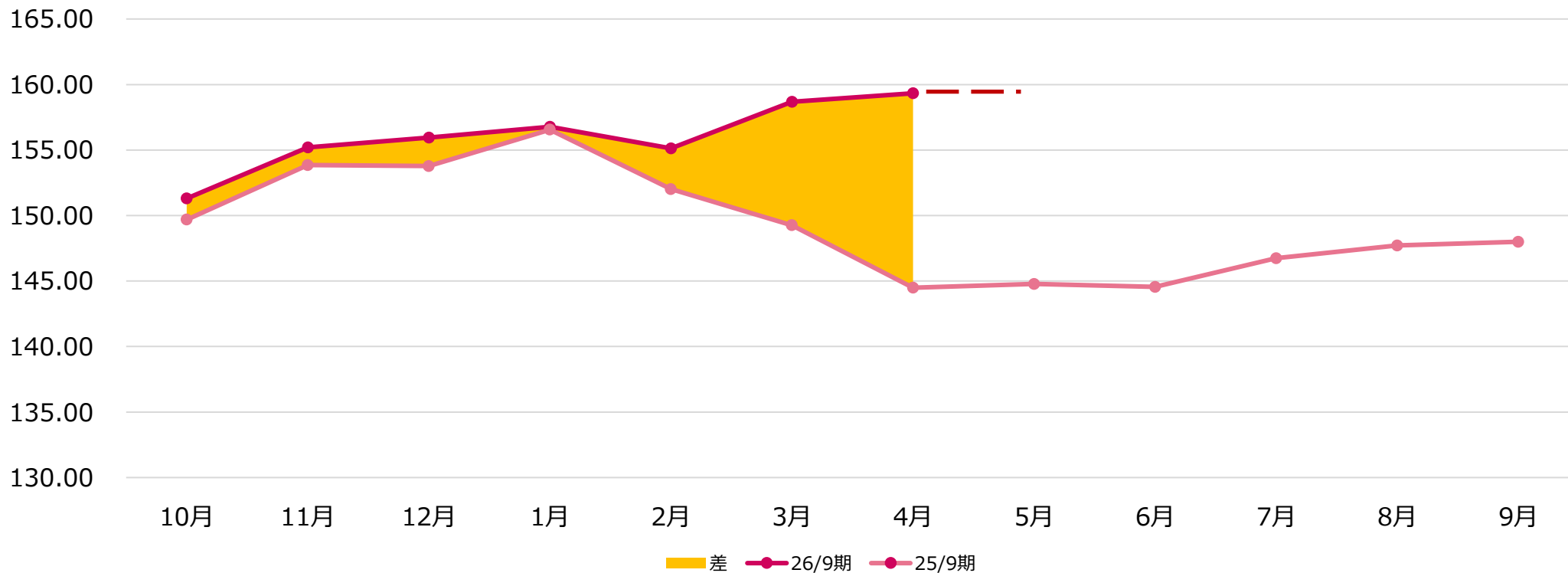
26/9期業績見込み

(百万円)	25/9期実績	26/9期予想			前年比 (%)
		前回発表	今回修正	修正幅	
売上高	22,122	23,000	23,000	0	+4.0%
営業利益	1,469	1,600	1,800	+200	+22.5%
経常利益	1,478	1,550	1,730	+180	+17.0%
親会社株主に 帰属する当期純 利益	977	930	1,050	+120	+7.4%
一株当たり利益	74.03	70.40	81.43	+11.03	----
一株当たり配当	28円	30円	33円	+3円	----

- ◆ 26/9期通期予想は上期の利益の計画対比の上振れ分を通期業績見込みに上乗せ
- ◆ 配当もそれに合わせて修正

為替レートの推移

月中平均レートの推移



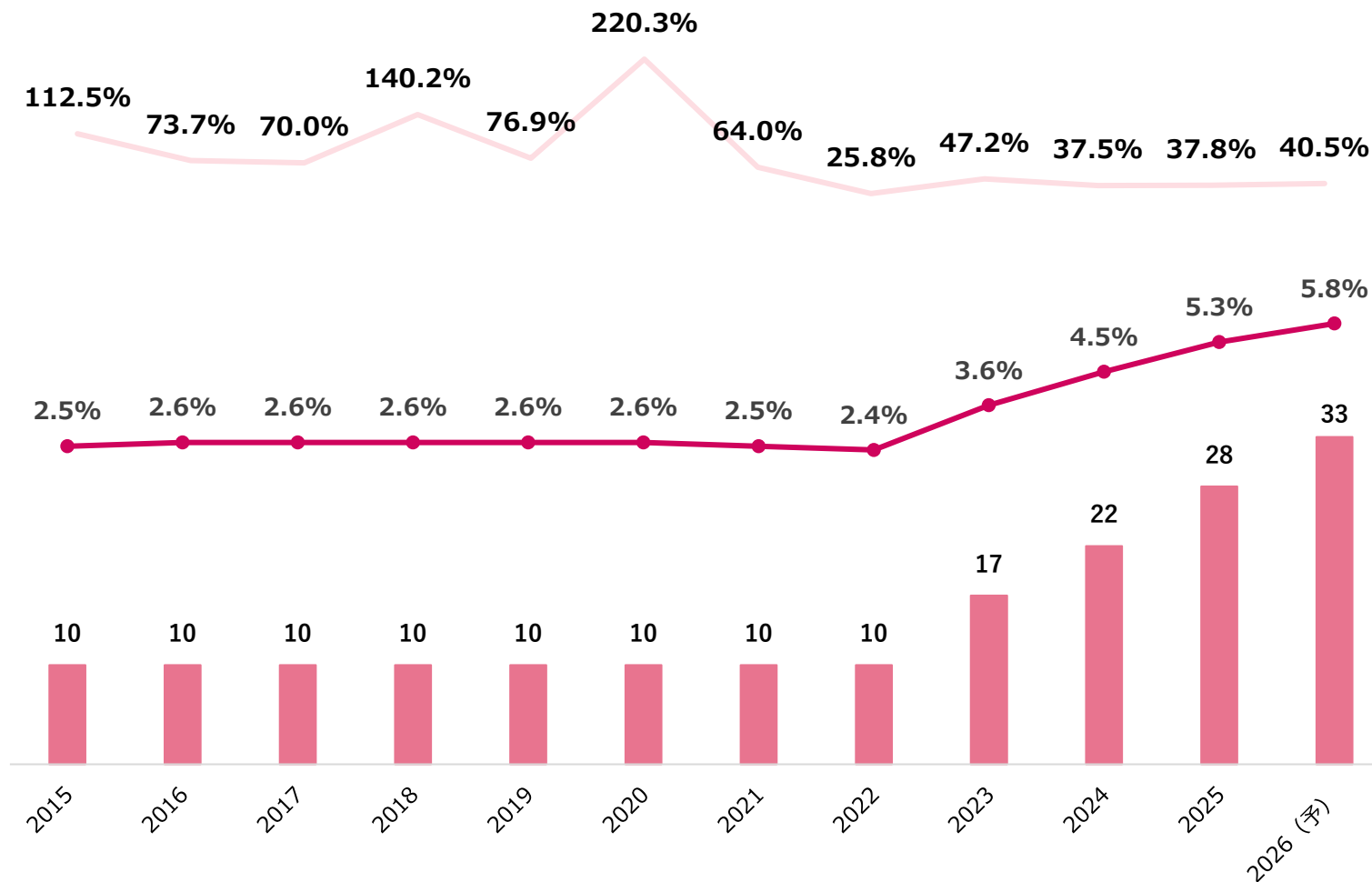
- ◆ 26/9期上期については、前期比円安方向で推移し原価を押し上げた。
- ◆ 引き続き、輸入額の50%程度を為替予約でリスクヘッジするオペレーションは継続も、下期前期比では大きく円安傾向で推移する見通し。

株主還元

配当性向

DOE

一株当たり
配当金



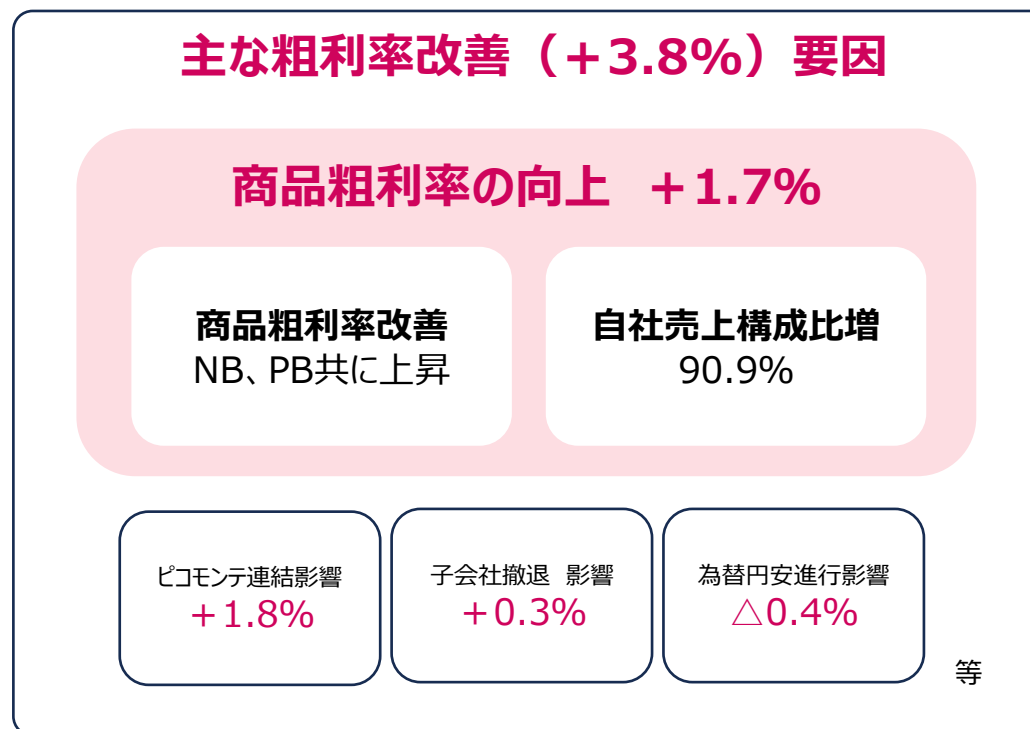
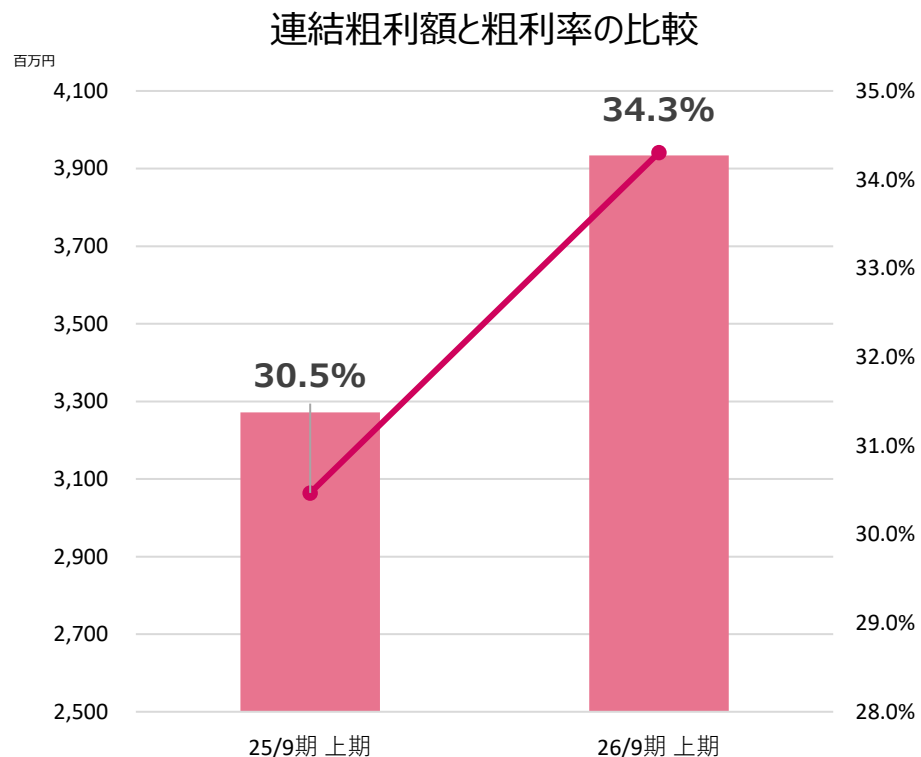
◆ これからも利益成長の果実は配当性向40%を目処に積極的に株主様に還元致します

トピック

- **連結粗利率の改善要因について**
- **商品粗利率の改善について**
- **【NB】SHOBIDOブランドについて**
- **自社ECビジネスの強化について**
- **海外ビジネスの強化について**
- **その他**

連結粗利率の改善要因について

◆ 販売商品の粗利率向上及び子会社の寄与により全体の粗利率は向上

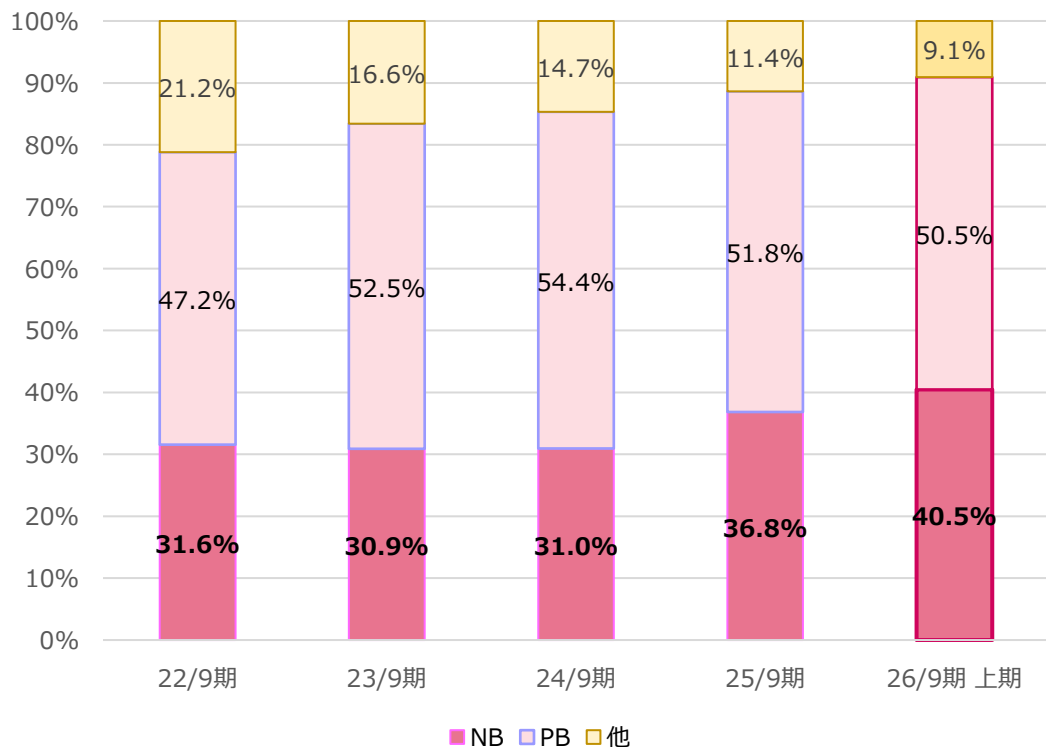


* 上記試算は社内管理用数値を一定の前提の下で用いており、財務上の数値とは必ずしも一致しません

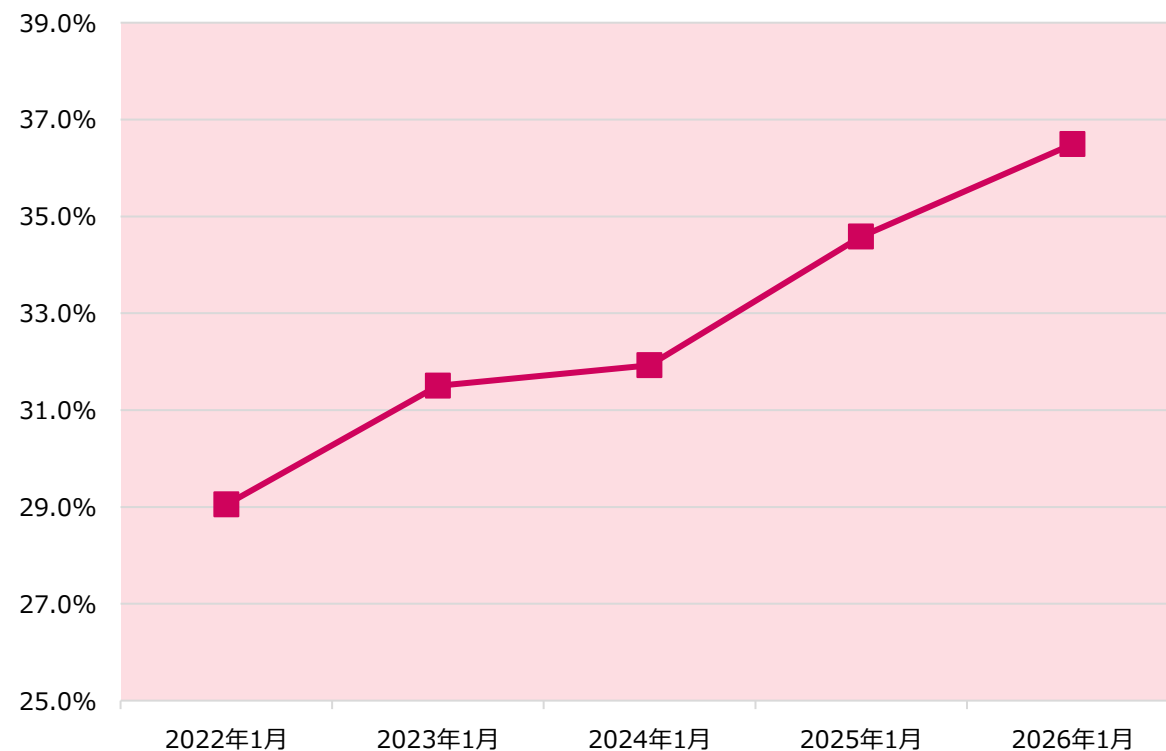
商品粗利率の改善について

- ◆ NB商品の販売構成比が向上
- ◆ ここ数年、採用・社内配置転換でモノづくりに関連する部署を強化しています

連結売上における自社種別構成比



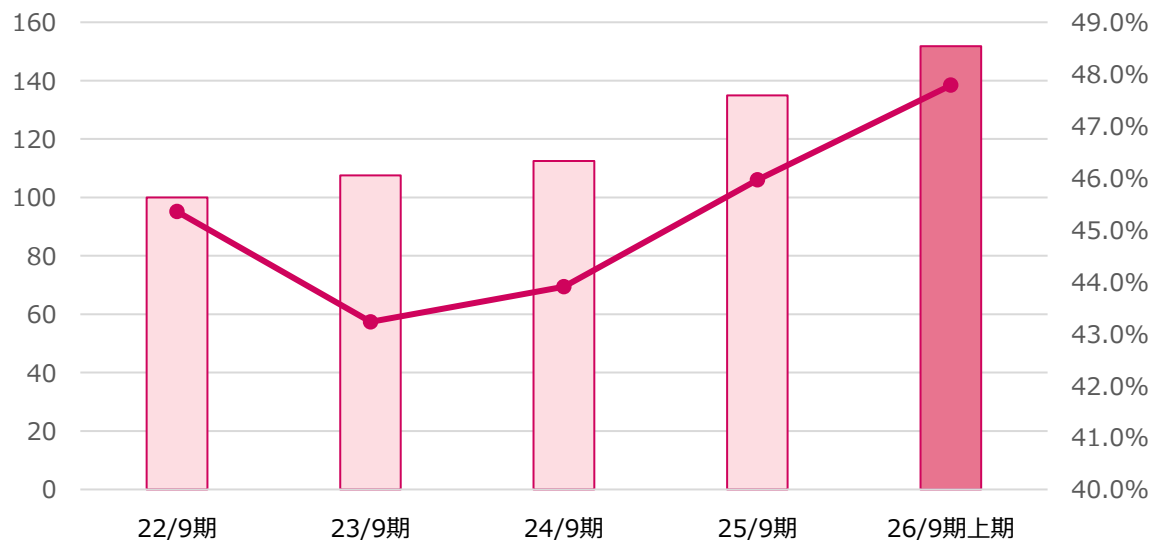
モノづくりに携わる社員比率



商品粗利率の改善について

◆ NB商品の販売単価上昇を主要因に、粗利率を改善

粧美堂単体におけるNB単価（2022.9を100とする）
と粗利率推移



◆ インバウンド需要も追い風にキャラクター商品が好調

商品企画部の再編の結果、利益率の高いNBを中心に上昇

◆ 利益率の高いNB商品への注力

「粧美堂と言えば」の商品カテゴリーに注力

- ・メイクツール
- ・キャラクターコスメ
- ・キッズコスメ等に注力

➡「粧美堂」ブランドの価値向上をはかる



【NB】SHOBIDOブランドについて

LDK

〈ロゴ受賞／雑誌掲載〉

●1月号 コンシーラーブラシ部門
ベストコスメ2024受賞：Wポイントメイクブラシ

●フェイスカラーブラシ部門
1位/ベストバイ：コントラストブラシ

●12月 ヘアスティック部門
A評価：まとめ髪 ポイントフィクサー ハードタイプ



〈LDK the Beautyが運営する商品評価サイト『360LiFE』にて紹介〉

●ベストバイ：
まつげにやさしいカーラー 標準タイプ

〈LDK the Beauty 公式Instagramにて紹介〉

●6月 まつげググッとカーラー



LIPS

●LIPSベストコスメ2025年
ホットビューラー部門1位
はさんであがるヒートカーラー

●LIPSベストコスメ2025年
二重まぶた用アイテム部門2位
TWOOL
ダブルアイリッドハイブリットグルー



◆ LDK

広告・タイアップなし、編集部と専門家があらゆる製品を“使う人目線”で徹底検証。読者のことだけを考えた「正直な評価」をお伝えする雑誌

◆ LIPS

日本最大級のコスメ・美容サービスLIPS。『LIPSベストコスメ』は"より多くの方々に信頼される「ベストコスメ」"を目指し、ユーザーのリアルなクチコミに基づいたランキング及び投票企画をもとにアイテムを選出。

【NB】SHOBIDOブランドについて



コラボ商品



- 媒体 : YouTube
- アカウント名 : コスメヲちゃんねるサラ @CosmeWotaSara
- フォロワー数 : 152万人
- 公開日 : 2026年2月26日 (木)

タイアップ施策



- 媒体 : Instagram
- アカウント名 : EMME [エメ] / コスメ・美容 @emme_tokyo.jp
- フォロワー数 : 77.6万人
- 公開日 : 2026年2月21日、26日



- 媒体 : Instagram
- アカウント名 : 岩間 恵 Megumi Iwama @iwamame
- フォロワー数 : 20.2万人
- 公開日 : 2025年12月10日 (水)

LDK

◆ LDK

広告・タイアップなし、編集部と専門家があらゆる製品を“使う人目線”で徹底検証。読者のことだけを考えて「正直な評価」をお伝えする雑誌



- 9月号 コントラストブラシ
フェイスカラーブラシ部門 ベストバイ/1位

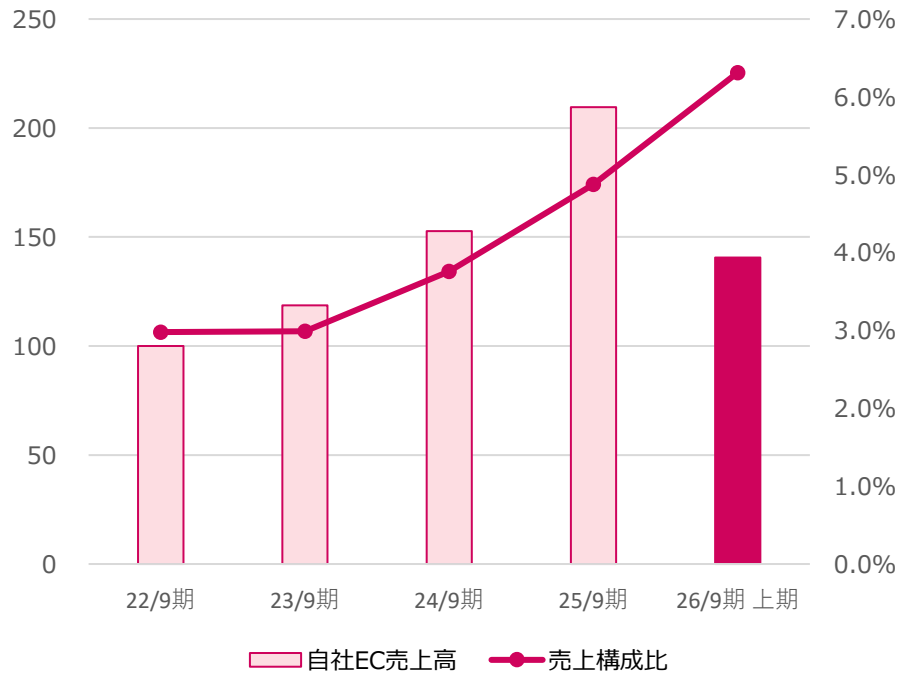
- 『360LIFE』
2025年売れたものトップ10 〈ビューラー〉2位
まつげにやさしいカーラー 標準タイプ

- 5月号 デコラティブ アイラッシュ メロラッシュ
05なじませガール
ナチュラルつけまつげ部門A評価

- 5月号 プリン髪ぼかしヘアマスカラ
カラー : ダークブラウン
白髪用ヘアマスカラ部門 ベストバイ/1位

自社ECビジネスの強化について

自社EC売上高 (22/9=100)と構成比の推移



- 熱度の高いファン向けにIPを使用したEC向け商材の開発
- BtoB販路では取扱い難い高価格帯の商品開発を実施
- EC拡販に向けた企画・マーケティング強化



海外ビジネスについて

◆ 3年で2.5倍に伸びるなど、着実に伸ばしています

日本



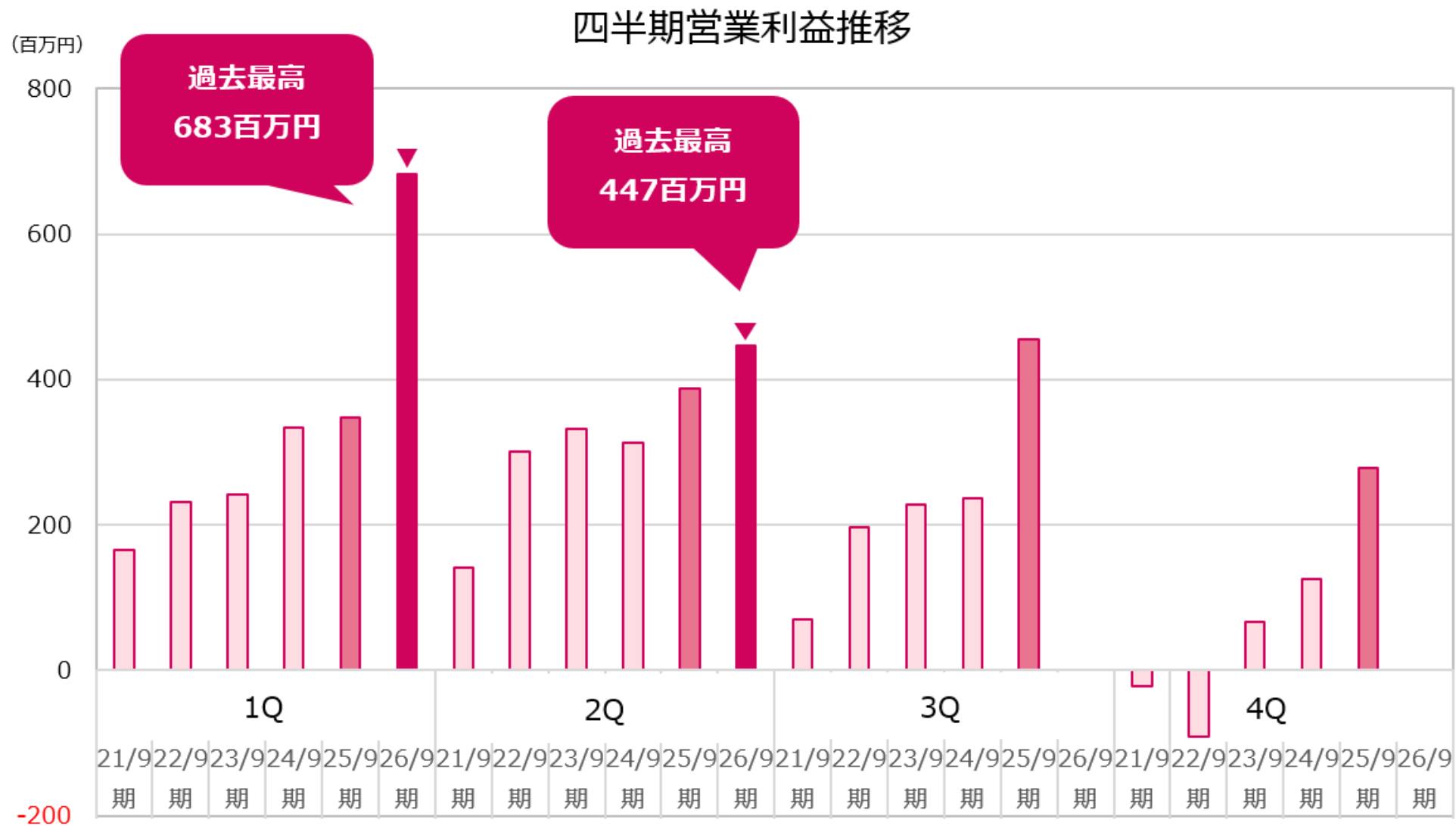
海外



日本発の
IPを
海外でも
販売



四半期営業利益は引き続き過去最高を更新中



5/26プレスリリース：

ドン・キホーテ限定「ちいかわ」グッズを粧美堂が商品企画 50店舗限定発売



NEWS RELEASE

2026/5/26

- ◆ 本取り組みは、全国のドン・キホーテ系列50店舗において限定商品を展開するもので当社が商品企画・供給を担います。
- ◆ 本件は、当社のキャラクター商品事業における取引拡大および流通主導型ビジネスの強化につながる取り組みであり、今後の継続的なIP展開および大手小売との協業モデル構築に寄与するものと考えております。
- ◆ 粧美堂は今後も、成長領域であるキャラクターIP関連事業の強化に努めてまいります。

報道資料

ドン・キホーテ限定「ちいかわ」グッズを粧美堂が商品企画
ドン・キホーテ 50 店舗限定発売

粧美堂株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：寺田正秀、東証スタンダード市場：証券コード：7819、以下 粧美堂）は、このたび、株式会社スパイラルキュート（本社：東京都中央区、代表取締役：川上洋一、以下 スパイラルキュート）、ドン・キホーテなどを運営する株式会社バン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（本社：東京都、代表取締役社長 CEO 森屋 秀樹）との協業により、人気キャラクター「ちいかわ」とドン・キホーテの公式キャラクター「ドンペン」との限定商品を、2026年6月6日（土）より、全国のドン・キホーテ系列50店舗限定で発売を開始いたします。



©nagano

株価チャート (2025/5-2026/5)



笑顔を、咲かせよう。

SHOBIDO

本資料で使用したデータは、社内管理用の数値が含まれ、その正確性・他データとの整合性を保証するものではありません。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。

本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

Copyright © 2026 SHOBIDO Corporation All Rights Reserved.



お問い合わせ先
総務人事部 IR担当
TEL : 03-3472-7890